

アロマテラピー検定 公式テキスト(2020年6月改訂版)重版に伴う修正について

本書の9刷(2026年8月発行)について以下の通り変更しております。

頁	該当箇所	修正前	修正後
20	圧搾法	主にレモン、スイートオレンジなどのかんきつ類の精油の抽出に使われます。	主にレモン、 グレープフルーツ などのかんきつ類の精油の抽出に使われます。
20	圧搾法	また、化学変化しやすい成分が多く含まれるため、ほかの抽出法で得られた精油に比べ、劣化しやすいのが特徴です。	また、圧搾法で得られたかんきつ類の精油は、ほかの抽出法で得られた精油に比べ 光毒性を引き起こす成分が含まれやすいことも特徴です。
57	においの伝達経路	左側のイメージイラストでは嗅皮質と大脳辺縁系は別になっているにも関わらず、右側の図では嗅皮質が大脳辺縁系に含まれている	左側のイメージイラストに合わせ、右側の図を修正 (嗅皮質は大脳辺縁系に含まれない)
117	ベンゾイン(レジノイド)植物について	樹皮に切り込みを入れると、その傷口から粘性のある樹脂が出て固まり、採集できます。	樹皮に切り込みを入れると、その傷口から粘性のある 樹液 が出て固まり(樹脂)、採集できます。

本書の8刷(2025年9月発行)について以下の通り変更しております。

頁	該当箇所	修正前	修正後
19	水蒸気蒸留法	水蒸気蒸留法が不向きな植物にはほかの方法を用います。	水蒸気蒸留法が不向きな植物にはほかの方法を用います。 水蒸気蒸留法にはいくつかの方法があり、「超音波印加型減圧水蒸気蒸留法」「マイクロ波減圧水蒸気蒸留法」など最新の方法も登場しています。
82	におい分野の研究が進み、2004年にはノーベル賞を受賞	2004年、米国のリチャード・アクセル博士とリンダ・バック博士が「嗅覚システムの組織とにおいの受容体」	2004年、米国のリチャード・アクセル博士とリンダ・バック博士が「 におい受容体および嗅覚神経系の構築メカニズムの発見 」
85	アロマテラピー歴史年表 ヨーロッパの現代	2004年 においの受容体と嗅覚系の組織の発見についての研究がノーベル生理学・医学賞を受賞	削除
96-97	仲間同士の植物の特徴を知る	シソ科 ラベンダー ミカン科 ネロリ フトモモ科 ユーカリ バラ科 ローズ(アブソリュート)、ローズオットー カンラン科 フランキンセンス、ミルラ ヒノキ科 サイプレス、ジュニパーベリー フウロソウ科 ゼラニウム モクセイ科 ジャスミン(アブソリュート) コショウ科 ブラックペッパー エゴノキ科 ベンゾイン(レジノイド)	シソ科 真正ラベンダー ミカン科 ビターオレンジ フトモモ科 ユーカリ・グロブルス バラ科 キャベジローズ、ダマスクローズ カンラン科 ニューコウジュ、モツヤクノキ ヒノキ科 イタリアンサイプレス、コモンジュニパー フウロソウ科 ローズゼラニウム モクセイ科 ロイヤルジャスミン コショウ科 コショウ エゴノキ科 アンソクコウノキ

本書の6刷(2023年3月発行)について以下の通り変更しております。

頁	該当箇所	修正前	修正後
25	左段	IUCN(国際自然保護連合)では、絶滅の恐れがある野生の動植物を絶滅危惧種として「レッドリスト」に指定していますが、その数2万種以上。	IUCN(国際自然保護連合)では、絶滅の恐れがある野生の動植物を絶滅危惧種として「レッドリスト」に指定していますが、その数 4万2,100種以上(2023年1月現在) 。
144	上から24行目	「The Plant List」 http://www.theplantlist.org	「 World Flora Online 」 http://www.worldfloraonline.org

本書の第5刷(2022年7月発行)について以下の通り変更しております。

頁	該当箇所	修正前	修正後
58	右段	香りの情報は、大脳辺縁系の下部にある視床下部にも伝わります。	香りの情報は、大脳辺縁系の 一部 である視床下部にも伝わります。

本書の第3刷(2021年7月発行)について以下の通り変更しております。

頁	該当箇所	修正前	修正後
63、65、67		■精油の例	■精油の例(割合)
102	サンダルウッド 右段 精油について	【研究データ】 メラニンを生成する酵素チロシナーゼに対するサンダルウッド精油の活性阻害作用を調べたところ、サンダルウッド精油は美白成分として知られるアルブチンに匹敵する働きが見られました。	【研究データ】 メラニンを生成する酵素チロシナーゼに対するサンダルウッド精油の活性阻害作用を調べたところ、サンダルウッド精油にチロシナーゼの活性阻害作用がみられ、スキンケアに効果的である可能性が示唆されました。
113	フランキンセンス 右段 植物について	暑く乾燥した地域に育ちます。幹の表面を傷つけ出る乳白色の樹脂は、空気に触れると固まります。	暑く乾燥した地域に育ちます。幹の表面を傷つけ出る乳白色の樹液は、空気に触れると固まります。

※上記の修正箇所について、試験問題には影響いたしません。

お問い合わせ:kentei@aromakankyo.or.jp